

「新エネ大賞」応募申請書【導入事例の部】(記入例：雪氷熱利用)

申請者(企業名等)	
機器の名称	

項目	概要	備考
導入事例の特徴 (PRポイント)	<p>(1) マンション 各室において冷房時に温度調節が容易に出来るように冷水循環方式(雪の溶解水を熱源として熱交換により2次側循環水を冷却し各部屋を冷房する方式)を採用した。この方式は狭い空間及び各室へ冷熱を送るのに適していること、また、雪の吸着作用により匂いやプライバシー(音)を守ることが出来ること、さらに、排雪を利用出来るなど雪の確保が容易かつ安価となる等のメリットがある。</p> <p>(2) 市多目的ホール 公共施設において冷水循環方式冷水循環方式(雪の溶解水を熱源として熱交換により2次側循環水を冷却し各部屋を冷房する方式)及び全空気方式(雪の冷熱と直接熱交換した空気と冷房後の戻り空気を混合して冷房する方式:広い空間を均一的に冷房するのに適す)を併用した。両者を併用することにより雪の冷熱を適材適所へ居効率よく取り入れることが容易となる。</p> <p>[(1)(2)とも]貯雪庫については居住地ということでその色、形、大きさ等の観点から景観を損なわないように配慮した。</p>	別添: 設備概要参照
導入の先進性/独創性		
啓発効果	<p><u>PR活動など</u> パンフレット・ホームページの作成</p> <p>見学者: 人/年、見学会: 回/年(平成 年度)</p>	
経済性	<p>()内は従来機</p> <p>(1) 設置コスト 機器・システム価格 千円 (千円) 工事費 千円 (千円)</p> <p>(2) kW当たりの単価 千円 (千円) (3) 運転コスト 千円 (千円) (4) 保守コスト 千円 (千円)</p>	
運転実績	<p><u>導入年月日</u> 運転開始:平成 年 月 日</p> <p><u>設備利用率</u> 設備利用時間: 平均 時間/日</p> <p><u>エネルギー発生量</u> エネルギー発生量: 、 GJ/年</p> <p><u>主な不具合発生状況</u> スケールや泥、砂等の除去に配慮を要するが、最近は特に故障・不具合等は発生していない。</p>	別添: 運転実績参照
その他		